SYSTEM AND METHOD FOR SUPPORTING RECORDING OF IMAGE AND WORKING OF IMAGE DATA

Patent number:

JP2000067121

Publication date:

2000-03-03

Inventor:

SAWADA KATSUTOSHI

Applicant:

KONISHIROKU PHOTO IND

Classification:

- international:

G06F17/30; G06F17/30; (IPC1-7): G06F17/60;

G06F17/30

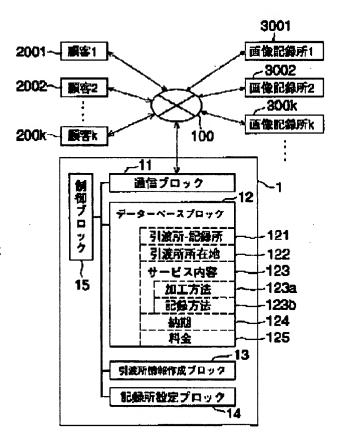
- european:

Application number: JP19980234307 19980820 Priority number(s): JP19980234307 19980820

Report a data error here

Abstract of JP2000067121

PROBLEM TO BE SOLVED: To support a service for dispatching an image recording medium to a client by transmitting image data to an image recording spot selected out of plural received image recording spots based on information specifying a delivery spot. SOLUTION: A recording spot setting block 14 of a support system 1 judges the image recording spot to transfer image data transmitted from a client based on recording specification data transmitted from access terminals 2001-200k of clients. Afterwards, when a communication block 11 receives the transmitted recording specification data by operating the access terminals 2001-200k by the clients, this is analyzed and it is commanded to the recording spot setting block 14 to set the image recording spot to transfer the image data of the client. Thus, since the image recording medium recording images can be dispatched to the client while supporting the selecting action of the client, the trouble for the client can be canceled.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-67121

(P2000-67121A)

(43)公開日 平成12年3月3日(2000.3.3)

(51) Int.Cl.7		觀別記号	FΙ			テーマコード(参考)
G06F	17/60		C06F	15/21	Z	5B049
	17/30				3 3 0	5 B 0 7 ដ
				15/40	310F	
					370B	

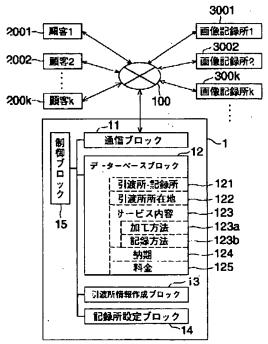
		審査請求 未請求 請求項の数28 〇L (全 12]
(21)出廢番号	特顧平10-234307	(71)出願人 000001270 コニカ株式会社
(22) 出顧日	平成10年8月20日(1998.8.20)	東京都新宿区西新宿1 『目26番2号 (72)発明者 澤田 勝利 東京都 旧野市さくら町 1 番地コニカ株式 社内 Fターム(参考) 58049 AA01 AA02 BB11 CC05 EE05 FF03 GC04 CG07 58075 KK07 ND06 ND20 PP02 PP03 PP13 PP30 PQ02 PQ42 PR08 UU40

(54) 【発明の名称】 画像記録支援システム、画像データ加工支援システム、画像記録支援方法、画像データ加工支援 方法

(57)【要約】

【課題】 顧客の不便が少なくなるように、送信された 顧客の画像データを基に、画像が記録された画像記録媒 体を顧客に引渡すサービスを支援するシステムを提供す る。

【解決手段】 画像が記録された画像記録媒体を顧客に 引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信する引 渡所情報送信手段と、画像データと顧客が選択した引渡 所を特定する情報とを受信する受信手段と、受信した画 像データを記録した画像記録媒体を作成する複数の画像 記録所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて 選択された画像記録所に前記画像データを送信する送信 手段とを有することを特徴とする画像記録支援システム。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像が記録された画像記録媒体を顧客に 引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信する引 渡所情報送信手段と、画像データと顧客が選択した引渡 所を特定する情報とを受信する受信手段と、受信した画 像データを記録した画像記録媒体を作成する複数の画像 記録所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて 選択された画像記録所に前記画像データを送信する送信 手段とを有することを特徴とする画像記録支援システム。

【請求項2】 前記引渡所に関する情報に、特定の引渡 所を選択した場合に、顧客が受けることができるサービ スの内容が含まれることを特徴とする請求項1に記載の 画像記録支援システム。

【請求項3】 前記引渡所に関する情報に、前記サービスの対価に関する情報が含まれることを特徴とする請求項2に記載の画像記録支援システム。

【請求項4】 前記サービスの内容に、前記画像データを基に画像記録媒体に画像を記録する記録方法についての情報が含まれることを特徴とする請求項2または3に記載の画像記録支援システム。

【請求項5】 前記受信手段で、顧客が選択したサービスの内容についての情報を受信することを特徴とする請求項2、3または4に記載の画像記録支援システム。

【請求項6】 前記引渡所と前記画像記録所とを対応づけた情報を記憶した記憶手段を有し、前記記憶手段に記憶された情報を基にして、前記画像データの送信手段が画像データを選択された前記引渡所に対応した前記画像記録所へ送信することを特徴とする請求項1、2、3、4または5に記載の画像記録支援システム。

【請求項7】 前記引渡所に関する情報に、引渡所の所在地に関する情報が含まれることを特徴とする請求項1、2、3、4、5または6に記載の画像記録支援システム。

【請求項8】 画像が記録された画像記録媒体を顧客に 引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信する引 渡所情報送信手段と、画像データと顧客が選択した引渡 所を特定する情報とを受信する受信手段と、受信した前 記画像データを基に加工された画像データを作成する複 数の画像データ加工所の中から、前記引渡所を特定する 情報に基づいて選択された画像データ加工所に前記画像 データを送信する送信手段とを有することを特徴とする 画像データ加工支援システム。

【請求項9】 前記引渡所に関する情報に、特定の引渡 所を選択した場合に、顧客が受けることができるサービ スの内容が含まれることを特徴とする請求項8に記載の 画像データ加工支援システム。

【請求項10】 前記引渡所に関する情報に、前記サービスの対価に関する情報が含まれることを特徴とする請求項9に記載の画像データ加工支援システム。

【請求項11】 前記サービスの内容に、前記データを加工する加工方法についての情報が含まれることを特徴とする請求項9または10に記載の画像データ加工支援システム。

【請求項12】 前記受信手段で、顧客が選択したサービスの内容についての情報を受信することを特徴とする請求項9、10または11に記載の画像データ加工支援システム。

【請求項13】 前記引渡所と前記画像データ加工所とを対応づけた情報を記憶した記憶手段を有し、前記記憶手段に記憶された情報を基にして、前記画像データの送信手段が画像データを選択された前記引渡所に対応した前記画像データ加工所へ送信することを特徴とする請求項8、9、10、11または12に記載の画像データ加工支援システム。

【請求項14】 前記引渡所に関する情報に、引渡所の所在地に関する情報が含まれることを特徴とする請求項8、9、10、11、12または13に記載の画像データ加工支援システム。

【請求項15】 画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信し、画像データと顧客が選択した引渡所を特定する情報とを受信し、受信した画像データを基に画像が記録された画像記録媒体を作成する複数の画像記録所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて選択された画像記録所に前記画像データを送信することを特徴とする画像記録支援方法。

【請求項16】 前記引渡所に関する情報に、特定の引渡所を選択した場合に、顧客が受けることができるサービスの内容が含まれることを特徴とする請求項15に記載の画像記録支援方法。

【請求項17】 前記引渡所に関する情報に、前記サービスの対価に関する情報が含まれることを特徴とする請求項16に記載の画像記録支援方法。

【請求項18】 前記サービスの内容に、前記画像データを基に画像記録媒体に画像を記録する記録方法についての情報が含まれることを特徴とする請求項16または17に記載の画像記録支援方法。

【請求項19】 顧客が選択したサービスの内容についての情報を受信することを特徴とする請求項15、16、17または18に記載の画像記録支援方法。

【請求項20】 前記引渡所と前記画像記録所とを対応づけた情報を記憶し、前記記憶された情報を基にして、前記画像データを選択された前記引渡所に対応した前記画像記録所へ送信することを特徴とする請求項15、16、17、18または19に記載の画像記録支援方法。

【請求項21】 前記引渡所に関する情報に、引渡所の所在地に関する情報が含まれることを特徴とする請求項15、16、17、18、19または20に記載の画像記録支援方法。

【請求項22】 画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信し、画像データと顧客が選択した引渡所を特定する情報とを受信し、受信した画像データを基に加工された画像データを作成する複数の画像データ加工所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて選択された画像データ加工所に前記画像データを送信することを特徴とする画像データ加工支援方法。

【請求項23】 前記引渡所に関する情報に、特定の引渡所を選択した場合に、顧客が受けることができるサービスの内容が含まれることを特徴とする請求項22に記載の画像データ加工支援方法。

【請求項24】 前記引渡所に関する情報に、前記サービスの対価に関する情報が含まれることを特徴とする請求項23に記載の画像データ加工支援方法。

【請求項25】 前記サービスの内容に、前記画像データを加工する加工方法についての情報が含まれることを特徴とする請求項23または24に記載の画像データ加工支援方法。

【請求項26】 顧客が選択したサービスの内容についての情報を受信することを特徴とする請求項23、24または25に記載の画像データ加工支援方法。

【請求項27】 前記引渡所と前記画像データ加工所とを対応づけた情報を記憶し、前記記憶された情報を基にして、前記画像データを選択された前記引渡所に対応した前記画像データ加工所へ送信することを特徴とする請求項23、24、25または26に記載の画像データ加工支援方法。

【請求項28】 前記引渡所に関する情報に、引渡所の所在地に関する情報が含まれることを特徴とする請求項22、23、24、25、26または27に記載の画像データ加工支援方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、顧客から送信された画像データを画像記録媒体に記録したり、送信された画像データを加工したりして顧客に引き渡すサービスを支援する、支援システムや支援方法に関する。

[0002]

【従来の技術】写真のネガフィルムやプリント等からスキャナーなどで画像を読みとったり、デジタルカメラで画像を撮影したりして得た顧客の画像データが送信されると、これを基にして、画像記録媒体に記録したり、カレンダーなどに加工したりして顧客に引き渡すサービスがある。このサービスでは、画像記録媒体として、例えば、記録した画像が目に見えるように普通紙、インクの特性にあわせて調整した専用紙、布、陶器等が用いられることがある。また、このサービスでは、必ずしも目に見えるように画像が記録された画像記録媒体が顧客に引き渡されるとは限らず、画像データの信号が記録され

た、フロッピーディスク、コンパクトディスク、光磁気 ディスク等の画像記録媒体が顧客に引き渡されることも ある。また、顧客から送信された画像データをそのまま 記録するのではなくて、画像データを一部変更する加工 や、カレンダーや名刺などのデータを付加する加工を行 ったうえで、画像記録媒体が引き渡されることもある。 【0003】図8は上記の従来のサービスの形態を説明 する概念図である。顧客の画像データは一か所の画像記 録所に送信される。画像記録所では顧客から送信された 画像データを基に画像記録媒体への記録が行われ、そこ から画像記録媒体は複数の引渡所に運搬される。画像記 録所と引渡所とは資本関係や契約関係等により提携して いるので、顧客が引渡所を選択すると、画像データを記 録する画像記録所は、引渡所と提携している一か所の画 像記録所に限られ、サービスの内容は、その一か所の画 像記録所でできる範囲に限られてしまい、顧客の要望の 選択可能な範囲が狭い。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】さて、上記のサービスでは、顧客は次のような基準で引渡所を選択することが考えられる。

【0005】例えば、料金に関わらず、迅速に画像記録 媒体を入手したい顧客は、自宅、職場、通勤経路途上な どからできるだけ近い引渡所で、画像記録媒体を引き渡 されたいと考え、このような引渡所を選択するであろ う。

【0006】また、どうしても画像データの編集や特殊な処理を希望する顧客は、そうした編集や処理などを施して画像記録媒体を引き渡してくれる引渡所を選択するであろう。

【0007】また、庶民的な感情からすれば、画像記録 媒体の代価が安価であることを望むであろうから、あま り金がかからない引渡所を選択したいと考える顧客もあ るであろう。

【0008】ところが上述のサービスでは、各画像記録 所はそれぞれ、顧客の要望に沿った種々のサービスを行っているものの、各引渡所は、取引関係にある画像記録 所の情報しか持っていないので、顧客自身がそれぞれの 要望にあったサービスを種々のサービスのうちから選択 することが大変難しく、このような選択のための支援は 行われていない。

【0009】本発明はこうした顧客の不便が少なくなるように、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引渡すサービスを支援するシステム、画像データ加工支援システム、画像記録支援方法、画像データ加工支援方法を提供することを目的とする。

[0010]

【課題を解決するための手段】本発明の課題は、請求項1に記載の画像記録支援システムによって解決できる。請求項1に記載の画像記録支援システムは、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信する引渡所情報送信手段と、画像データと顧客が選択した引渡所を特定する情報とを受信する受信手段と、受信した画像データを記録した画像記録媒体を作成する複数の画像記録所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて選択された画像記録所に前記画像データを送信する送信手段とを有することを特徴とする。

【0011】この画像記録支援システムによれば、顧客は送信された引渡所に関する情報により、顧客自身の要望にあった引渡所を選択することができる。そして、画像記録支援システムは、顧客がどの引渡所を選択したかの情報を受信し、顧客の画像データを顧客の要望に添った画像記録所に送信する。従って本画像記録支援システムにより、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【0012】また、本発明の課題は、請求項8に記載の画像データ加工支援システムによって解決できる。請求項8に記載の画像データ加工支援システムは、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信する引渡所情報送信手段と、画像データと顧客が選択した引渡所を特定する情報とを受信する受信手段と、受信した前記画像データを基に加工された画像データを作成する複数の画像データ加工所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて選択された画像データ加工所に前記画像データを送信する送信手段とを有することを特徴とする。

【0013】この画像データ加工支援システムによれば、顧客は送信された引渡所に関する情報により、顧客自身の要望にあった引渡所を選択することができる。そして、画像データ加工支援システムは、顧客がどの引渡所を選択したかの情報を受信し、顧客の画像データを顧客の要望に添った画像データ加工所に送信する。従って本画像データ加工支援システムによれば、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【0014】また、本発明の課題は、請求項15に記載の画像記録支援方法によって解決できる。請求項15に記載の画像記録支援方法は、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信し、画像データと顧客が選択した引渡所を特定す

る情報とを受信し、受信した画像データを基に画像が記録された画像記録媒体を作成する複数の画像記録所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて選択された画像記録所に前記画像データを送信することを特徴とする。

【0015】この画像記録支援方法によれば、顧客は送信された引渡所に関する情報により、顧客自身の要望にあった引渡所を選択することができる。そして、顧客がどの引渡所を選択したかの情報を受信し、顧客の画像データを顧客の要望に添った画像記録所に送信する。従って本画像記録支援方法により、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【0016】また、本発明の課題は、請求項22に記載の画像データ加工支援方法によって解決できる。請求項22に記載の画像記録支援方法は、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡す複数の引渡所に関する情報を顧客に送信し、画像データと顧客が選択した引渡所を特定する情報とを受信し、受信した画像データを基に加工された画像データを作成する複数の画像データ加工所の中から、前記引渡所を特定する情報に基づいて選択された画像データ加工所に前記画像データを送信することを特徴とする。

【0017】この画像データ加工支援方法によれば、顧客は送信された引渡所に関する情報により、顧客自身の要望にあった引渡所を選択することができる。そして、顧客がどの引渡所を選択したかの情報を受信し、顧客の画像データを顧客の要望に添った画像記録所に送信する。従って本画像データ加工支援方法により、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

[0018]

【発明の実施の形態】次に、本発明の画像記録支援システムと画像加工支援システムとを兼ね備える支援システム1について図1の概念図により説明する。

【0019】支援システム1は、広域をカバーし、多くの顧客が簡単にアクセスできる、例えば商用BBS(パソコン通信と呼び慣わされている)、インターネット等のネットワーク100を介して他の端末との間で通信を行う。

【0020】支援システム1を利用する顧客は、画像をスキャナーで読みとって得た画像データ、CD-ROM等に記録されていて顧客が自由に利用できる画像データ、デジタルカメラで撮影した画像データなど、顧客自身が処分できる画像データを所有している。さらにネッ

トワーク100を介して支援システム1にアクセスするアクセス端末200として、パーソナルコンピューター、携帯情報端末、携帯電話、PHS等を利用できる。【0021】ネットワーク100には、顧客1、2・・・ kらのアクセス端末2001~200kが常時、または一時的に接続されていて、顧客1、2・・・ kらはそれぞれのアクセス端末2001~200kを用いて随時、支援システム1にアクセスできるし、支援システム1はネットワーク100に常時接続されていて、アクセス端末2001~200kからの要求に応答することができる。

【0022】画像記録所1、2・・・kは、顧客が提供 し、支援システム1から送信された画像データを顧客の 希望の記録方法で画像記録媒体に記録するための種々の 機材、及び、顧客の希望の加工方法で加工を行うための 種々の機材の一方または両方を備えていて、さらに、顧 客が提供し、支援システム1から送信された画像データ を一時的にハードディスクのような媒体に蓄積する端末 3001~300kを備えている。各画像記録所1、2 · · · · kは、備えている機材により、サービスの内容 (扱える画像記録媒体の種類等)や、行える加工方法 (施せる画像処理の種類等)が互いに異なることがあ る。画像記録所で行う画像の記録は顧客が提供し、支援 システム1から送信された画像データを、顧客の望む、 例えば磁気記録媒体、光磁気記録媒体等に保存したり、 印画紙や布地などに画像を形成することであり、画像デ ータ加工所で行う加工とは、顧客が提供し、支援システ ム1から送信された画像データの改変の方法のことであ り、例えば、顧客の画像データに月日、曜日等のデータ を付加してカレンダー用の画像へ加工すること、顧客の 画像データに顧客の個人情報を付加して名刺用の画像へ 加工すること、顧客の画像データに挨拶文等を付加し て、年賀状等の写真入り郵便はがき用の画像へ加工する ことなどがある。また、画像データの画素密度が高く、 階調数が大きい高品位な画像データを基に粗い画像を得 たりすることや、撮影条件の不具合を補正したり、色調 の変更を行ったり、形状の変更を行うフィルター処理を かけることも加工である。これらの加工を行うには、付 加すべきデータを備えたり、画像処理を行う装置が必要 であるから、画像記録所の備える機材に応じて、その画 像記録所で対応可能な加工方法は異なる。本実施の形態 では、画像記録所1、2···kは画像データを加工す る設備を備えていて、画像データ加工所をかねる例で説 明する。

【0023】画像記録所1、2・・・k等は、それぞれ、引渡所1、2・・・kのうちのいくつかの引渡所と取引関係にあり、画像記録媒体を取引関係のある引渡所に運送するが、取引関係にない引渡所には運送しない。 図中一点鎖線は画像記録媒体の運送を示していて、画像記録所1は引渡所1、2と取引関係があり、画像記録所 2は引渡所2、3、4と取引関係があり、画像記録所3は引渡所3、kと取引関係があることを示している。ユーザーは引渡所と画像記録所とを任意に組み合わせ選択することはできず、引渡所を優先して選択すれば、選択できる画像記録所が限定されることになり、任意のサービスを受けるための画像記録所を優先して選択すれば、選択できる引渡所が限定されることになる。

【0024】顧客は特定した引渡所1、2・・・・kで画像記録媒体を受け取るように発注する。図中2点差線で発注を受けた引渡所と顧客との対応を示した。引渡所1では顧客6に、引渡所2では顧客1と2に、引渡所3では顧客4に、引渡所4では顧客3と4に、引渡所kでは顧客3、5、kに画像記録媒体を引き渡す。画像記録媒体の受け取りは、顧客が引渡所に出向いて受け取ってもよいし、引渡所から顧客に配達されてもよい。

【0025】ネットワーク100には画像記録所1、2 ・・・ k等の端末3001~300kが常時、または一時的に接続されていて、支援システム1からはそれぞれの端末3001~300kと画像データ等の通信を行うことができる。

【0026】支援システム1は、メモリー(不図示)、 ハードディスク(不図示)、モデム(不図示)、プロセ ッサ(不図示)等を備えたコンピューターで、モデムに よりアクセス端末2001~200k、端末3001~ 300kと通信する。この通信により、支援システム1 からアクセス端末2001~200kには引渡所に関す る情報が送信され、顧客から送信された画像データと、 顧客が選択した引渡所、サービスの内容、加工方法等を 示す記録仕様データとが支援システム1で受信され、こ れらの画像データと記録仕様データはメモリーに展開さ れるとともに、ハードディスクにいったん保存される。 また、ハードディスクにいったん保存された画像データ と記録仕様データは、端末3001~300kに送信さ れる。ハードディスクには支援システム1を動作せしめ るプログラムと、後述するデーターベースが記録されて いて、該プログラムと該データーベースのデータとはメ モリー上に展開され、プロセッサが処理を行う。データ ーベースの運用、ネットワークによる通信は公知の技術 によって実現できるので、詳細な説明は省略する。

【0027】次に、支援システム1の機能をブロック図である図2により説明する。なお、図2で説明する各ブロックは支援システム1のハードウエアのみならず、ソフトウエアによる処理もあわせて行うことで実現される場合があり、本図では機能毎のブロックとして説明している。

【0028】通信ブロック11は、支援システム1と、ネットワーク100に接続された各アクセス端末2001~200k、端末3001~300kとの間で公知のネットワークプロトコルに従って通信を行うブロックである。

【0029】データーベースブロック12は、次の4種類の管理項目について相互に関連づけた、いわゆるリレーショナルデーターベースの構造をとるデーターベースが格納されている。

【0030】引渡所一記録所の管理項目121は、各画像記録所と、該画像記録所との間で取引関係にある引渡所とを対応づけた組である。データーベースには管理項目121の細目として、各画像記録所を特定するデータ(名称、番号等)、各引渡所を特定する名称、番号などのデータが記録されていて、画像記録所に関する細目と引渡所に関する細目とが対応づけられている。この管理項目121を用いれば、顧客が任意の引渡所を直接選択した場合に、これと取引のある一つまたは複数の画像記録所を特定できる。また、顧客が任意のサービス内容を優先して選択することで間接的に画像記録所を選択した場合には、これと取引のある一つまたは複数の引渡所を特定できる。

【0031】引渡所所在地の管理項目122は、各引渡所と、引渡所の所在地とを対応づけた組である。引渡所の所在地は、住所を示す文字列の形式で管理されるとともに、地図上のボイントでも管理されている。この管理項目122の細目として、各引渡所を特定するデータ(名称、番号等)、引渡所の所在地を特定する文字列、地図上のボイントを示す座標データが記録されていて、引渡所に関する細目と引渡所の所在地に関する細目とが対応づけられている。また、地図データも記録されている。

【0032】サービス内容の管理項目123は、各画像記録所と、各画像記録所で可能な記サービス内容とを対応づけた組である。各画像記録所で可能なサービス内容としては、例えば、電子媒体(MO、DVD、CD-Rなどのリムーバブルストレージ)への画像データの保存、印画紙へのプリント、印画紙以外の紙へのプリント、下シャツやハンカチ等の布地や陶器等の特殊な媒体へのプリント、光硬化性樹脂を応用した立体像の作成などがある。

【0033】データーベースブロック12には、サービス内容の管理項目123の細目として、各画像記録所を特定するデータ(名称、番号等)、さらにサービスの内容を特定する名称等のデータが対応づけて記録されている。サービスの内容を特定するデータとして、「MOへの記録」、「Tシャツの作成」等の文字列が記録されている。また、加工方法と記録方法も細目となっている。また、加工方法と記録方法も細目となっている。また、加工方法と記録方法も細目となっている。よの34】加工方法の管理項目123aは、各画像記録所で可能な加工方法とを対応づけた組である。加工方法とは、画像データの改変の方法のことであり、例えば、顧客の画像データに月日、曜日等のデータを付加してカレンダー用の画像へ加工すること、顧客の画像データに挨拶文等を付画像へ加工すること、顧客の画像データに挨拶文等を付

加して、年賀状等の写真入り郵便はがき用の画像へ加工することなどがある。また、画像データの画素密度が高く、階調数が大きい高品位な画像データを基に粗い画像を得たりすることや、撮影条件の不具合を補正したり、色調の変更を行ったり、形状の変更を行うフィルター処理をかけることも加工である。これらの加工を行うには、付加すべきデータを備えたり、画像処理を行う装置が必要であるから、画像記録所の備える機材に応じて、その画像記録所で対応可能な加工方法は異なる。

【0035】データーベースブロック12には、加工方法の管理項目123aの細目として、各画像記録所を特定するデータ(名称、番号等)、加工方法を特定する名称等のデータが記録されていて、画像記録所を特定するデータの細目とサービスの内容に関する細目とが対応づけられている。サービスの内容を特定するデータとして、「カレンダーの作成」、「名刺の作成」等の文字列がデータとして記憶されている。

【0036】記録方法の管理項目123bは、各画像記録所と、各画像記録所で可能な記録方法とを対応づけた組である。記録方法には、印画紙を露光して現像する記録方法、昇華型インクを用いた感熱転写による記録方法、トナーを用いて静電写真による記録方法等がある。印画紙を露光して現像する記録方法を行うには例えば銀塩写真用のプロセッサが必要であり、感熱転写による記録方法や、静電写真による記録方法を行うにはそれぞれのプリンタが必要であるから、画像記録所の備える機材に応じて、その画像記録所で対応可能な記録方法は異なる

【0037】データーベースブロック12には、記録方法の管理項目123bに細目として、各画像記録所を特定するデータ(名称、番号等)、記録方法を特定する名称等のデータが記録されていて、画像記録所を特定するデータの細目と記録方法に関する細目とが対応づけられている。記録方法を特定するデータとして、「静電写真」、「感熱転写」等の文字列がデータとして記憶されている。

【0038】納期の管理項目124は、各画像記録所と、各画像記録所で、サービス内容、加工方法、記録方法等を選択した場合の納期とを対応づけた組である。 【0039】データーベースブロック12には、納期の管理項目124に細目として、各画像記録所を特定するデータ(名称、番号等)、納期を特定する日数、時間等のデータが記録されていて、画像記録所を特定するデータの細目と納期を特定する細目とが対応づけられている。

【0040】料金の管理項目125は、各画像記録所と、各画像記録所で、サービス内容、記録方法、加工方法、納期等を選択した場合の料金とを対応づけた組である

【0041】データーベースブロック12には、料金の

管理項目125に細目として、各画像記録所を特定する データ(名称、番号等)、料金のデータが記録されてい て、画像記録所を特定するデータの細目と料金の細目と が対応づけられている。

【0042】これらの管理項目123から125を用いれば、顧客が任意の選択をした場合に、そのサービス、加工方法、記録方法等を行いうる画像記録所を特定することができる。また、記録物の仕上がりまでの日数や時間(顧客への納期)、料金の通知もできる。

【0043】データーベースブロック12はリレーショナルデーターベースの構造をとっているので、各管理項目は互いに結合して用いることが可能である。例えば、引渡所一記録所の管理項目121と引渡所所在地の管理項目122とは、引渡所の細目をもとに結合できるので、画像記録所を特定すれば、特定した画像記録所と取引関係にある引渡所の所在地を住所、または地図上のポイントで特定できる。

【0044】また、サービス内容の管理項目123と引

渡所一記録所の管理項目121とは、画像記録所の細目 を基に結合できるので、顧客が引渡所を特定すれば、そ の引渡所と取引関係にある画像記録所を特定し、さらに この画像記録所で可能なサービスの内容、記録方法及び 加工方法とを特定できる。なお、ここでいう特定は、サ ービス内容の管理項目123の細目の一つに特定するこ とではなくて、各画像記録所で可能な細目の範囲を明示 することである。また、引渡所を特定できれば、引渡所 の所在地を特定できることは上述のとおりである。ま た、その他の管理項目も互いに結合することができる。 【0045】引渡所情報作成ブロック13は、アクセス してきた顧客に対して戻すデータを作成して、ネットワ ーク100と通信ブロック11を介して作成したデータ をアクセスしてきた顧客に戻す。引渡所情報作成ブロッ ク13が作成し顧客に戻すデータは、引渡所に関するデ ータであり、データーベースブロック12の各管理項目 及びその細目に関するデータを顧客のアクセス端末20 01~200kのモニタに一覧表状に表示する。 顧客の アクセス端末2001~200kには、引渡所に関する データを表示する機能を備えた顧客用ソフトウエアが実 行されていて、このソフトウエアにより、各管理項目は 顧客のアクセス端末2001~200kのモニタで一覧 表状に表示される。また顧客はこのソフトウエアにより 一覧表状に表示された細目をポインティングデバイス等 で選択し、選択結果を支援システム1に記録仕様データ として送信することができる。

【0046】記録所設定ブロック14は、顧客から送信された画像データを転送すべき画像記録所を、顧客のアクセス端末2001~200kから送信された記録仕様データに基づいて判断する。

【0047】制御ブロック15は、支援システム1の全体を制御する。通信ブロック11が顧客のアクセス端末

2001~200kからのアクセス要求を受信すると、 引渡所情報作成ブロック13に対して引渡所に関するデ ータの作成を指令して、作成された引渡所に関するデー タをネットワーク100と通信ブロック11を介して顧 客のアクセス端末2001~200kに送信する。ま た、引渡所に関するデータとともに、料金算出モジュー ル (料金計算用のソフトウエア)を顧客のアクセス端末 2001~200kに送信する。しかる後、顧客がアク セス端末2001~200kを操作して送信した記録仕 様データを通信ブロック11が受信すると、これを解析 して、記録所設定プロック14に対して顧客の画像デー 夕を転送すべき画像記録所を設定することを指令する。 【0048】また、制御ブロック15は顧客から転送さ れた画像データを一時的にハードディスク等の記録媒体 に記録する制御を行い、ハードディスクに記録した画像 データを読み出して、記録所設定ブロック14が設定し た画像記録所に送信するように通信ブロック11に指令

【0049】また、制御ブロック15は、データーベースブロック12の更新を管理する。データーベースの更新は画像記録所や引渡所の追加、サービスの内容の変更があった場合に行われ、管理者が管理用の端末(不図示)を用いてネットワーク100から通信ブロック11 経由で更新データを送信してくると、制御ブロック15は、これにより、データーベースブロック12に細目の更新を指令する。

【0050】次に、引渡所に関するデータが一覧形式で 顧客のアクセス端末に表示された状態を説明する平面図 である図3を用いて説明する。

【0051】顧客のアクセス端末2001~200kはマウス等のポインティングデバイスによる操作をサポートしたGUI(Graphical User Interface)ベースのシェルでユーザーインターフェースが提供されており、引渡所に関するデータは、顧客のアクセス端末2001~200kのモニタ上で、データーベースブロック12の各管理項目及びその細目が一覧表の形式で表示される。このデータは顧客のアクセス端末2001~200kに装備された顧客用ソフトウエアで表示され、顧客は、この顧客用ソフトウエアにより表示された細目をポインティングデバイスで自由に選択できる。

【0052】画面201は、支援システム1にアクセスした顧客のアクセス端末2001~200kに表示された画面の一例で、引渡所に関するデータが顧客用ソフトウエアによって表示された状態を示している。

【0053】上フレーム202は、ユーザーが支援システム1にアクセスすると、まず顧客のアクセス端末2001~200kのモニタ(不図示)に画像が表示される領域である。上フレーム202に表示される画像には、記録仕様の作成ボタン204や、その他のボタン類が配

置されている。

【0054】記録仕様の作成ボタン204は、支援システム1に対して引渡所に関するデータの送信を要求するボタンであり、顧客はポインタ210の動作を確認しつつポインティングデバイスでこれを操作する。

【0055】下フレーム203は、引渡所に関するデータを表示する領域である。引渡所に関するデータは顧客の要求に対する応答として、支援システム1から顧客のアクセス端末2001~200kに送信されて、一覧表205として表示される。

【0056】一覧表205は、管理項目に対応する項目 情報206と、細目に対応する細目情報207とが文字 で記録されている。一覧表205は複数行×5列のマト リックス表示された一覧表であり、項目情報206は下 フレーム203ではもっとも上位の行に記録されてい る。項目情報206の第1列(左端の列)には第2行目 以降に細目情報207として引渡所を特定する番号が表 示され、第2列には第2行目以降に細目情報207とし て引渡所の所在地を特定する住所が表示され、第3列に は第2行目以降に細目情報207としてサービス内容を 特定する短文が表示され、第5列には第2行目以降に細 目情報207として画像記録所を特定する番号が表示さ れている。また第4列には第2行目以降に顧客が個数を 入力するための空欄が配置してある。一覧表205に は、特定の引渡所を選択した場合に顧客が受けることが できるサービスの内容が、サービス内容の管理項目12 3のサービスの内容を特定する文字列の形式のデータで 表示されているから、自分の要望を満たす引渡所を選択 することができる。サービスの内容には、記録方法、加 工方法も表示されている。

【0057】料金表示欄208は顧客の選択が進むにつれて、顧客が画像記録媒体を受け取るために支払うべき料金を表示する。アクセス端末2001~200kでは支援システム1から送信された料金算出モジュールが実行される。料金算出モジュールは、顧客が管理項目の細目を選択する毎に、顧客が支払うべき料金を算出して料金表示欄208に表示するソフトウエアで、顧客用ソフトウエアの一部に組み込まれる。

【0058】納期表示欄214は顧客の選択が進むにつれて、顧客が画像記録媒体を受け取るまでに必要な納期を表示する。アクセス端末2001~200kでは支援システム1から送信された納期算出モジュールが実行される。納期算出モジュールは、顧客が管理項目の細目を選択する毎に、顧客が画像記録媒体を受け取るまでの納期を算出して納期表示欄214に表示するソフトウエアで、顧客用ソフトウエアの一部に組み込まれる。

【0059】applyボタン209は、支援システム1に顧客の選択結果を記録仕様データとして送信の開始を指示するボタンであり、下フレーム203に配置されている。

【0060】図3の平面図では、引渡所の所在地を住所の文字列で表示する場合を説明したが、アクセス端末2001~200kの画面201に地図上のポイントで引渡所を表示して特定することもできる。

【0061】図4から図6は地図上のポイントで引渡所の所在地を特定するために顧客のアクセス端末になされた表示を説明する平面図である。

【0062】図4で上フレーム202には顧客が地図から引渡所を選ぶための地図選択ボタン211が配置されている。顧客が地図選択ボタン211をポインティングデバイスで操作すると、アクセス端末2001~200kは支援システム1に引渡所の所在地地図のデータを送信するように要求を発する。

【0063】支援システム1から送信された引渡所の所 在地地図のデータは、下フレーム203の地図データ表 示領域212に表示される。本実施の形態では最初に日 本地図212aが表示され、地図データ表示領域212 の下方に都道府県名212bが列記される。日本地図2 12aは、地図データ表示領域212に割り当てられる 領域の広さに応じたxドット×yドットの画像データと して表示されており、縦ドット数(x)と横ドット数 (y)は、顧客のアクセス端末2001~200kの種 類や、顧客による操作によっても変更される。地図デー タ表示領域212に属する各ドットは、ポインティング デバイスにより選択可能で、選択すると表示されていた 日本地図212aは非表示となり、そのドットに対応し た地点を中心にして、さらに縮尺の小さい地図が地図デ ータ表示領域212に表示される。また、本実施の形態 では、列記した都道府県名212bをポインティングデ バイスで選択すれば、表示されていた日本地図は非表示 となり、選択した都道府県を中心とした地域の地図が日 本地図と入れ替わって地図データ表示領域212に表示 される。

【0064】図5は地図データ表示領域212に東京都を中心とした地域の地図212cが、地図データ表示領域212の下方に東京都の区市町村名212dが表示された状態を示している。地図212cでも地図データ表示領域212に属する各ドットと区市町村名212dとはポインティングデバイスにより選択可能で、選択することによりさらに縮尺の小さい地図が地図212cと入れ替わって表示される。

【0065】図6は、地図データ表示領域212に東京都国立市を中心とした地域の地図212eが、地図データ表示領域212の下方に引渡所の所在地の住所が表示された状態を示している。本実施の形態では地図212eに4つの星印213a、213b、213c、213dがあり、それぞれが、図3で示した引渡所1、2、3、5の所在地に対応している。

【0066】地図212cでも地図データ表示領域21 2に属する各ドットと区市町村名212dとはポインテ ィングデバイスにより選択可能である。

【0067】例えば、顧客が星印213aを選択すれば、図3の一覧表205で、引渡所の管理項目の細目207から2番目の東京都立川市錦町2-4-6の引渡所を選択した場合と同様に、記録仕様データが作成される。

【0068】図7は支援システム1の動作を説明するフローチャートである。

【0069】顧客が支援システム1へアクセスする(ステップa1)。このアクセスは、コンピューターや携帯端末を用いる場合、携帯電話やPHSを用いて公衆電話回線経由でアクセスする場合、依頼所に設置された専用ターミナルでアクセスする場合などがある。顧客は支援システム1に対してアクセスしてから、記録仕様の作成ボタン204を操作して、引渡所に関するデータの送信を支援システム1に対して要求する。

【0070】アクセス端末2001~200kがステップa1で要求を行う、支援システム1は、引渡所に関するデータを引渡所情報作成ブロック13で作成し、顧客に対して引渡所に関するデータを送信する(ステップb1)

【0071】支援システム1がステップb1で送信した引渡所に関するデータを受信すると、アクセス端末2001~200kには一覧表205が表示されるので、顧客は表示された一覧表205の各管理項目から望みの細目を特定する。この特定により、顧客が画像記録媒体を引き取る引渡所が決まる。顧客は特定を終了するとapp1yボタン209を押して、画像記録媒体への記録や加工を希望する画像データと、記録仕様データ、すなわちいずれの引渡所を特定し、いかなる内容のサービスを特定したのかを示すデータとを、アクセス端末2001~200kから支援システム1は、アクセス端末2001~200kがステップc1で送信した画像データと記録仕様データとを受信する(ステップc1)。

【0072】ステップc1で受信した画像データは、支援システム1のハードディスクにいったん記録される。その一方で、記録所設定ブロック14が記録仕様データを解析して、顧客の画像データを送信すべき画像記録所を引渡所一記録所の管理項目121を参照しながら設定する。記録所設定ブロック14の設定が終了すると、制御ブロック15は顧客の画像データをハードディスクから読み出して、通信ブロック11に指令し、読み出した画像データとアクセス端末2001~200kから受信した記録仕様データとを画像記録所の端末3001~300kに送信する(ステップd1)。

【0073】以上説明した支援システム1は、制御プロック15の制御に従って、引渡所情報作成プロック13が作成した引渡所に関する情報を通信ブロック11が顧客のアクセス端末2001~200kに送信するので、

顧客は顧客自身の要望にあった引渡所を選択することができる。支援システム1は、顧客の選択結果に対応する記録仕様データを通信ブロック11で受信すると、制御ブロック15の制御に従って、記録所設定ブロック14がいずれの画像記録所または画像データ加工所に画像データ加工所に通信ブロック11が画像データを送信する。従って支援システム1により、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【0074】本実施の形態では、各機能ブロックが一台のコンピューターで実行される例で説明したが、各機能ブロックは異なるコンピューターで実行してもよい。また、アクセス端末2001~200k、端末3001~300kも複数のコンピューターで実行してもよい。例えば、アクセス端末2001~200kとして携帯電話やPHSを用いる場合は、記録仕様データはアクセス端末2001~200kから支援システム1へ送信し、画像データは、顧客の画像データを蓄積したデータ送信端末200aから支援システム1へ送信してもよい。

【0075】本実施の形態では、支援システム1はネットワーク100に常時接続されている例によって説明したが、一時的に接続するものであってもよい。

【0076】本実施の形態では、ポインティングデバイスを用いて顧客が表示画面を確認しつつ操作して、記録仕様データをアクセス端末2001~200kから支援システム1に送信する例を説明したが、携帯電話やPHSなどの、文字列しか表示できないアクセス端末では、顧客用ソフトウエアは会話型処理により記録仕様データを設定するようにするとよい。もちろん、GUIをサポートしたシェルに対応したモニタを備えるアクセス端末で会話型処理により記録仕様データを設定するようにしてもよい。

【0077】また、記録仕様データを、applyボタン209の操作で一括してアクセス端末2001~200kから支援システム1へと送信する例で説明したが、顧客が画面201でいずれかの細目を選択するたび、記録仕様データの一部(データーベースブロック12の管理項目毎や、細目毎のデータ)を送信し、applyボタン209の操作で、支援システム1側で、制御ブロック15が記録仕様データを生成するようにしてもよい。【0078】また、料金計算をアクセス端末2001~200k例でなくて、支援システム1で行って、アクセス端末2001~200kへ計算結果たる料金を示すデータを送信するようにしてもよい。この場合は、顧客が画面201でいずれかの細目を選択するたび、アクセス端末2001~200kは記録仕様データの一部(デー

ターベースブロック12の管理項目毎や、細目毎のデータ)を送信し、これを受けて、支援システム1側で、制御ブロック15が料金計算を実行して、計算結果たる料金を示すデータをアクセス端末2001~200kは送信された料金を画面201に表示して、顧客によるapplyボタン209の操作により、既に支援システム1側に送信された記録仕様データの一部に基づいて制御ブロック15が記録仕様データを作成してもよい。納期計算も、料金計算と同様に支援システム1で行って、アクセス端末2001~200kへ納期を示すデータを送信するようにしてもよい。

【0079】画像記録所が画像データ加工所をかねる例で説明したが、それぞれが独立して事業を行っていてもよい。すなわち本発明の画像記録所は、少なくとも顧客の画像データを画像記録媒体に記録する手段と、支援システム1から送信される顧客の画像データを受信する手段とを備えており、少なくとも一つの引渡所と取引を行うものである。また、受信した画像データをいったん記憶する記憶手段を備え、記憶した画像データに基づいて画像記録媒体に記録してもよい。

【0080】また、本発明の画像データ加工所は、少なくとも顧客の画像データを加工する手段と、支援システム1から送信される顧客の画像データを受信する手段とを備えており、少なくとも一つの引渡所と取引を行うものである。また、受信した画像データをいったん記憶する記憶手段を備え、記憶した画像データに基づいて画像記録媒体に記録してもよい。

【0081】また、本発明の引渡所は、特に何らかの機材を備える必要はなく、いわゆるコンビニエンスストアなどの商店が画像記録所から運送された画像記録媒体を店頭で顧客に引き渡すものであってもよいし、いわゆる宅配業者が顧客の指定の場所まで画像記録媒体を配達するものであってもよい。

[0082]

【発明の効果】請求項1に記載の画像記録支援システムによれば、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【0083】請求項8に記載の画像データ加工支援システムによれば、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【0084】請求項15に記載の画像記録支援方法によれば、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができる

ように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を 解消することができる。

【0085】請求項22に記載の画像データ加工支援方法によれば、送信された顧客の画像データを基に、顧客の要望を満たしたうえで画像記録媒体を引き渡すことができるように、顧客による選択行為を支援し、画像が記録された画像記録媒体を顧客に引き渡せるので、顧客の不便を解消することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】画像記録支援システムと画像加工支援システムとを兼ね備える支援システムを説明する概念図。

【図2】支援システムの機能を説明するブロック図。

【図3】引渡所に関するデータが一覧形式で顧客のアクセス端末に表示された状態を説明する平面図。

【図4】地図上のポイントで引渡所の所在地を特定する ために顧客のアクセス端末になされた表示を説明する平 面図。

【図5】地図上のポイントで引渡所の所在地を特定する ために顧客のアクセス端末になされた表示を説明する平 面図。

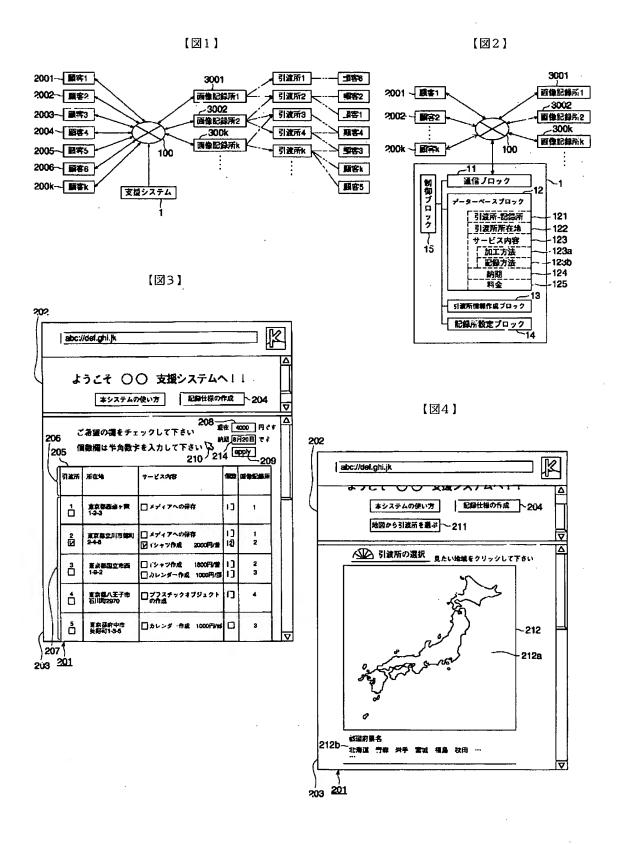
【図6】地図上のポイントで引渡所の所在地を特定する ために顧客のアクセス端末になされた表示を説明する平 面図。

【図7】画像記録支援システムの動作を説明するフロー チャート。

【図8】従来のサービスの形態を説明する概念図。 【符号の説明】

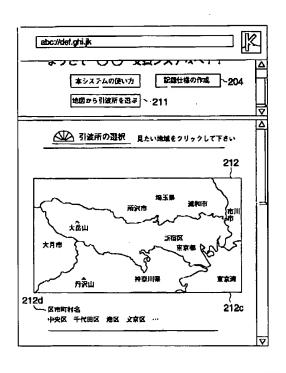
1 支援システム

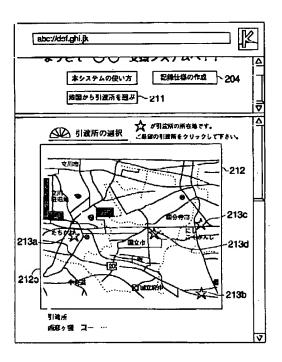
- 11 通信ブロック
- 12 データーベースブロック
- 121 引渡所-記録所の管理項目
- 122 引渡所所在地の管理項目
- 123a 加工方法の管理項目
- 123b 記録方法の管理項目
- 124 納期の管理項目
- 125 料金の管理項目
- 13 引渡所情報作成ブロック
- 14 記録所設定ブロック
- 15 制御ブロック
- 100 ネットワーク
- 2001~200k アクセス端末
- 201 画面
- 205 一覧表
- 204 記録仕様の作成ボタン
- 208 料金表示欄
- 212 地図データ表示領域
- 214 納期表示欄
- 3001~300k 端末



【図5】

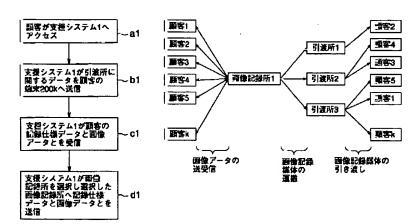
【図6】





【図7】

【図8】



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.